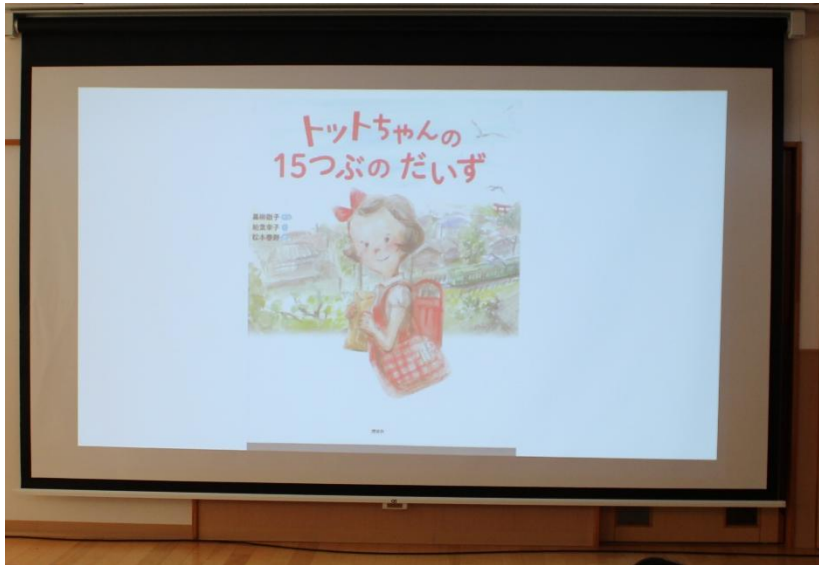


戦後80年・・・

# 平和な世の中を願って(8/8)

今週3日間かけて観てきた『窓ぎわのトットちゃん』。子どもたちにはどううつたでしょうか？今日は、3クラスが集い「平和」について考えました。



今年は『トットちゃんの15つぶのだいず』を読みました。トットちゃん（黒柳徹子さん）の体験を描いた絵本です。3日間観てきたトットちゃんの話なのでみんなよく聞いていました。

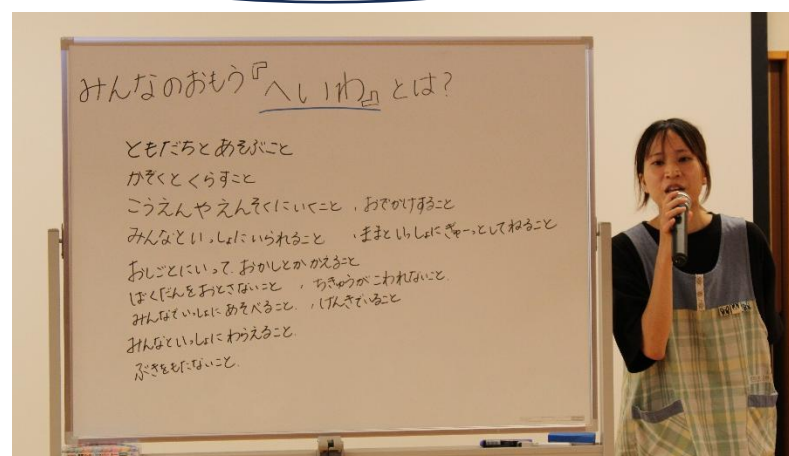
戦争で、食べ物が無くなる、安心して眠れない、学校に行っても、帰ったら家がなくなっているかも…と心配でたまらない・・・子どもたちは、自分の生活と重ねて聞いていたかもしれませんね…



園長先生のお父さんの話をしてくれました。トットちゃんと同じように、食べるものがなかったことや、家族と離れて疎開して、お寺で大勢の人たちと暮らしていたこと…。

私たち職員も、戦争を知らないけど、80年前に実際に起きたことは、語り継がなくてはいけないと感じた職員たちです。

みんなで「平和」ってどんなことだろう？と考えました。お父さん、お母さんと話したことや、自分の考えを発表してくれる子どもたち。素敵なことばをたくさん聞くことができました。世界では、戦争している国もあるのが現実です。一日でも早く、戦争が終わる日を願います。



最後は平和を願って♪ぞうれっしゃよはしれ♪をみんなで歌いました。

このうたは、戦後、東京の子どもたちが、ゾウを見たいと願って、列車に乗って東山動物園にやってきた実話を絵本や舞台にした時に作られた歌です。東山動物園に行くと、その歴史を知ることができます。

